

## 住宅性能評価業務料金表

別表2 住宅性能評価料金（新築住宅）

（税抜料金／単位：円）

			設計住宅性能評価		建設住宅性能評価
一戸建ての住宅	住宅性能評価	単独申請	200㎡以下	45,000※1 + 選択料金※2	80,000
			200㎡超	50,000※1 + 選択料金※2	100,000
		建築確認同時	200㎡以下	40,000※1 + 選択料金※2	72,000
			200㎡超	45,000※1 + 選択料金※2	90,000
		CIK以外で設計評価取得		—	130,000
	変更住宅性能評価		1回毎	25,000	25,000
	誤記訂正		1回毎	5,000	5,000
	再検査、追加検査		検査毎	—	20,000
	評価書の再交付		住棟毎	5,000	5,000
	空气中の化学物質の濃度測定(簡易測定)簡易測定法(測定バッチ)		ホルムのみ	—	35,000
ホルム+他VOC			—	50,000	

※1 5-2一次エネルギー消費量の項目を選択する場合には、1,000円を加算。

※2 選択料金は、選択項目を選択する場合、選択項目1分野毎に1,000円を加算。

共同住宅等	住宅性能評価	単独申請	10戸以内	139,000 + 選択料金※4	一律280,000
			11戸以上20戸以内	278,000 + 選択料金※4	一律430,000
			21戸以上30戸以内	$(N-20) \times (10,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 280,000$	$(N-20) \times 12,000 + 430,000$
			31戸以上40戸以内	$(N-30) \times (8,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 400,000$	$(N-30) \times 12,000 + 550,000$
			41戸以上50戸以内	$(N-40) \times (7,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 500,000$	$(N-40) \times 12,000 + 650,000$
			51戸以上	$(N-50) \times (5,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 600,000$	$(N-50) \times 12,000 + 750,000$
		確認同時	10戸以内	120,000 + 選択料金※4	$N \times 12,000 + 150,000$
			11戸以上20戸以内	$(N-10) \times (9,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 150,000$	$(N-10) \times 11,000 + 280,000$
			21戸以上30戸以内	$(N-20) \times (8,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 250,000$	$(N-20) \times 10,000 + 400,000$
			31戸以上40戸以内	$(N-30) \times (7,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 350,000$	$(N-30) \times 9,000 + 500,000$
			41戸以上50戸以内	$(N-40) \times (6,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 440,000$	$(N-40) \times 7,000 + 600,000$
			51戸以上	$(N-50) \times (4,000 \times 3 + \text{選択料金} \times 4) + 520,000$	$(N-50) \times 6,000 + 700,000$
	CIK以外で設計評価取得	20戸以内	—	一律550,000	
		21戸以上30戸以内	—	$(N-20) \times 30,000 + 550,000$	
		31戸以上40戸以内	—	$(N-30) \times 30,000 + 650,000$	
		41戸以上50戸以内	—	$(N-40) \times 30,000 + 750,000$	
		51戸以上	—	$(N-50) \times 30,000 + 850,000$	
	変更住宅性能評価		30戸以内	180,000	330,000
			30戸以上	$N \times 6,000$	$N \times 11,000$
	誤記訂正		住戸1回毎	$N \times 5,000$	$N \times 5,000$
再検査、追加検査		検査毎	—	20,000	
評価書の再交付		住戸毎	5,000	5,000	
音環境選択項目※5		住戸毎	$N \times 2,000$	$N \times 2,000$	
空气中の化学物質の濃度測定 簡易測定法(測定バッチ)		ホルムのみ	—	35,000	
		ホルム+他VOC	—	50,000	

- ※3 5-2 一次エネルギー消費量の項目を選択する場合には、500 円を加算。
- ※4 選択料金は、選択項目を選択する場合、選択項目 1 分野ごとに 500 円を加算。(※5 音環境選択項目料金以外)
- ※N は評価対象住宅です。

## 別表3 住宅性能評価料金（既存住宅）一戸建ての住宅

## 1. 現況検査（必須項目）

（税抜金額／単位：円）

延べ面積（㎡）	設計図書有	再検査
200㎡以下	60,000	20,000
200㎡超	75,000	20,000

※設計図書が無い場合は、別途御見積もりになります

※設計図書有りとは、竣工図書又は確認図書「意匠図・構造図（計算書含む）設備」に関する竣工時の図書が整っている場合。

## 2. 個別性能評価（選択項目）

（税抜金額／単位：円）

評価項目	既存住宅	新築時に建設住宅性能評価書が交付された住宅	
	設計図書等有		
1. 構造の安定に関する事	1-1耐震等級（構造体の倒壊等防止）	50,000	30,000
	1-2耐震等級（構造体の損傷防止）	別途見積もり	
	1-4耐風等級（構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	別途見積もり	
	1-5耐積雪等級（構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	別途見積もり	
	1-6地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	1-1に含む（注2）	
	1-7基礎の構造方法及び形式等	別途見積もり	
	1-3その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止[免震建築物]	50,000（注1）	別途見積もり
2. 火災時の安全に関する事	2-1感知警報装置設置等級（自住戸火災）	5,000	5,000
	2-4脱出対策（火災時）	5,000	
	2-5耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部）]	10,000	
	2-6耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部以外）]	10,000	
3. 劣化の軽減に関する事	3-1劣化対策等級（構造躯体等）	10,000	5,000
4. 維持管理・更新への配慮に関する事	4-1維持管理対策等級〔専用配置〕	10,000	5,000
5. 温熱環境・エネルギー消費量に関する事	5-1断熱等性能等級	50,000	30,000
	5-2一次エネルギー消費量等級	50,000	30,000
6. 空気環境に関する事	6-2換気対策（局所換気対策）	5,000	5,000
	6-3室内空気中の化学物質の濃度等	別表5「化学物質の濃度測定料」による	
	6-4石綿含有建材の有無等	別表6「石綿含有建材の含有率測定料」による	
	6-5室内空気中の石綿の粉じんの濃度等		
7. 光・視環境に関する事	7-1単純開口率	5,000（注3）	4,000
	7-2方位別開口比		
9. 高齢者等への配慮に関する事	9-1高齢者等配慮対策等級（専門部分）	5,000	4,000
10. 防犯に関する事	10-1開口部の侵入防止対策	5,000	4,000

※個別性能評価は選択項目ですので1から10の内1項目のみの評価も可能です。

※注1:評価可能な構造計算書等がない場合は御見積もりとなります。

※注2:地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。

※注3:開口計算書がない場合、評価料金は20,000となります。

※設計図書等がない場合、別途見積もりとなります。

別表4 住宅性能評価料金（既存住宅）共同住宅等

※現況検査料金は共用部分料金+専用部分料金（共同住宅は専用部分単独では評価できません。

別途作成された評価シートを添付して申請していただければ専用部分料金となります）

※共用部分評価シート作成料金は1-（1）共用部分料金と同額です。（評価シートはマンション管理組合等より申請されるものです）

1. 現況検査（必須項目）

1-（1）共用部分（一棟の料金）

（税抜金額／単位：円）

2. 特定現況検査  
（選択項目）

延べ面積(m <sup>2</sup> )	設計図面有	再検査	特定現況検査(腐朽・蟻害)
～500	140,000	60,000	別途見積もり
500超～1,500	270,000	90,000	
1,500超～2,000	330,000	120,000	
2,500超～5,000	380,000	150,000	
5,000超～7,500	450,000	180,000	
7,500超～10,000	570,000	210,000	
10,000超～15,000	620,000	240,000	
15,000超～20,000	680,000	270,000	
20,000超～30,000	980,000	360,000	
30,000超～40,000	1,200,000	440,000	
40,000超～50,000	1,410,000	510,000	
50,000超～100,000	2,480,000	860,000	
100,000超～	4,800,000	1,650,000	

1-（2）専用部分（一住戸の料金）

（税抜金額／単位：円）

延べ面積(m <sup>2</sup> )	設計図面有	再検査	特定現況検査(腐朽・蟻害)
全ての住戸	45,000	30,000	別途見積もり

※[補修を必要とする程度と認められた事象]のうち主なものの写真添付を含みます。

※設計図書無の場合は別途見積もりします。

※出張費は別表7の現場検査に係る出張料金によります。

## 3. 個別性能評価（選択項目）

（税抜料金／単位：円）

評価項目			既存住宅	新築時に建設住宅性能評価書が交付された住宅
			設計図書等有	
1. 構造の安定に関すること	1-1 耐震等級（構造体の倒壊等防止）	共用	120,000	30,000（注1）
	1-2 耐震等級（構造体の損傷防止）	共用	別途見積もり	
	1-4 耐風等級 （構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	共用	別途見積もり	
	1-5 耐積雪等級 （構造体の倒壊等防止及び損傷防止）	共用	別途見積もり	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	共用	1-1に含む（注2）	
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	共用	別途見積もり	
	1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止[免震建築物]	共用	120,000	
2. 火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災）	専用	8,000	5,000
	2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時）	共用	8,000	
	2-3 避難安全対策 （他住戸等火災時・共用廊下）	共用	8,000	
	2-4 脱出対策（火災時）	専用	8,000	
	2-5 耐火等級 [延焼の恐れのある部分（開口部）]	共用	10,000	
	2-6 耐火等級 [延焼の恐れのある部分（開口部以外）]	共用	10,000	
	2-7 耐火等級[界壁及び界床]	共用	10,000	
3. 劣化の軽減に関すること	3-1劣化対策等級（構造躯体等）	共用	10,000	5,000
4. 維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級（専用配管）	専用	10,000	6,000
	4-2 維持管理対策等級（共用配管）	共用	10,000	
	4-3 更新対策（共用配水管）	共用	10,000	
	4-4 更新対策（住戸専用部）	専用	10,000	
5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1断熱等性能等級	専用	50,000	6,000
	5-2一次エネルギー消費量等級	専用	50,000	6,000
6. 空気環境に関すること	6-2 換気対策（局所換気対策）		5,000	5,000
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等			別途見積もり
	6-4 石綿含有建材の有無等			別途見積もり
	6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等			別途見積もり
7. 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	専用	8,000（注3）	5,000
	7-2 方位別開口比	専用		
9. 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）	専用	8,000	5,000
	9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）	共用	8,000	5,000
10. 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	専用	8,000	5,000

※個別性能評価は選択項目ですので1から10の内1項目のみの評価も可能です。

※20戸未満の長屋建については、別途御相談ください。

※注1:評価可能な構造計算書等がない場合は御見積もりとなります。

※注2:地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。

※注3:開口計算書がない場合、評価料金は30,000となります。

## 別表5 化学物質の濃度測定料

【簡易測定法（測定バッジ）】  
建設住宅性能評価として測定する場合

(税抜料金／単位：円)

(測定箇所数 (近接地等で同一時期 に測定できる箇所))	ホルムアルデヒドのみ		ホルムアルデヒド+VOC (1住戸あたり)	
	1箇所単価	合計	1箇所単価	合計
1	30,000	同左	50,000	同左
2	25,000	50,000	46,000	92,000
3～5	23,000	69,000～115,000	42,000	126,000～210,000
6～10	21,000	126,000～210,000	38,000	228,000～380,000
11～30	19,000	209,000～570,000	36,000	396,000～
31～	18,000	558,000～		

## 【空気採取法】

建設住宅性能評価として測定する場合の1箇所あたりの測定料金

(税抜料金／単位：円)

ホルムアルデヒドのみ	130,000
VOC 追加1種類あたり	15,000

※建設住宅性能評価では、化学物質の濃度測定は選択項目となっており、選択された場合、ホルムアルデヒドの測定は必須となります。

※VOCとは「トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン」の4つの化学物質を総称しており、測定物質として、それぞれを任意で選択可能です。（簡易測定法の場合、選択種類を問わず料金は変わりません。）

※測定対象となる住戸の中で濃度が高いと見込まれる居室を評価員が判断し、測定箇所（一箇所のみ）として定めます。その測定箇所以外の測定を別途希望される場合は、一般の場合の濃度測定でお申込下さい。

※建設住宅性能評価で定められている測定物質（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン）以外の物質の濃度測定を希望される場合は、一般の場合の濃度測定で別途お申込下さい。

※測定方法は、住宅性能評価方法基準によって測定します。

※工事施工者等に測定前の環境設定（窓の開閉、室内扉の開放等の事前準備作業）のご協力をお願い致します。

※出張費は別表7の現場検査に係る出張料金によります。（簡易測定法の場合、設置時の出張費と回収時の出張費それぞれが必要になります。）

別表6 石綿含有建材の含有率測定料

(税抜金額/単位:円)

6-4 石綿含有建材の有無等	石綿含有建材の有無確認 (1住戸につき)	65,000
	サンプル採取・分析 (1建材(3検体)につき)	280,000
6-5 室内空気中の石綿の粉塵の濃度等	濃度測定・分析 (1箇所(2試料)につき)	240,000

※建材サンプリングについては、申請者の指定する建材について実施しますが、そのために壁等の仕上げ等の一部をはがす、高所作業で足場が必要などの場合の用意等は申請者にて行ってください。

※サンプリングは1建材につき、吹付け材は10c㎡程度、板材では100c㎡程度のものを3箇所採取しますが、その部

分の復旧・補修等は申請者にて行って下さい。

※濃度測定は、申請者の指定する部屋で実施しますが、現地における評価員の判断でより適した部屋を選定する場合があります。

※サンプリング試料の分析についてはJIS1481(建材製品中のアスベスト含有率測定方法)により、室内空気中の濃度測定については住宅性能表示の評価基準によります。

別表7 現場検査に係る出張料金

(税抜金額/単位:円)

地域区分	区分の概要	出張料金	
		出張費	交通費
地域A	事務所から概ね30～50kmに含まれる範囲	-	3,000
地域B	事務所から概ね50～100kmに含まれる範囲	-	4,000
地域C	事務所から概ね100～200kmに含まれる範囲	10,000	15,000
地域D	事務所から概ね200km以遠の範囲	別途見積り	実費

※出張料金は当社の職員1名、1回の料金とする。